

平成 30 年 9 月期

## 横浜市感染症発生動向調査委員会報告

平成 30 年 9 月 27 日  
横浜市衛生研究所感染症・疫学情報課  
TEL045(370)9237  
横浜市健康福祉局健康安全課  
TEL045(671)2463

### 《今月のトピックス》

- 風しんの報告数が増加しています。
- A 型肝炎の報告が多い状態が続いています。

### 全数把握の対象

#### 【9 月期に報告された全数把握疾患】

腸管出血性大腸菌感染症	23 件	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1 件
E 型肝炎	4 件	後天性免疫不全症候群 (HIV 感染症含む)	3 件
A 型肝炎	5 件	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1 件
デング熱	2 件	侵襲性肺炎球菌感染症	3 件
レジオネラ症	1 件	水痘 (入院例に限る)	3 件
アメーバ赤痢	1 件	梅毒	11 件
ウイルス性肝炎	4 件	百日咳	28 件
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	11 件	風しん	31 件
クロイツフェルト・ヤコブ病	1 件		

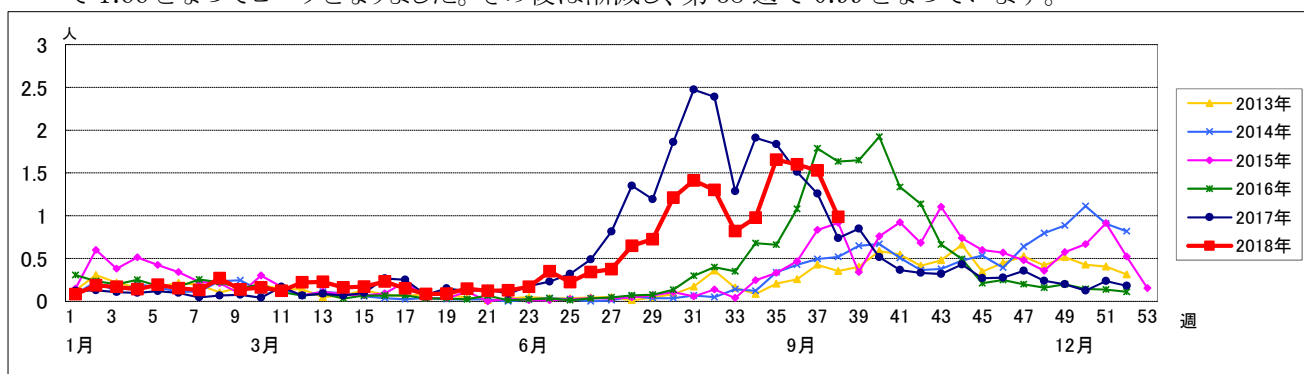
- 1 腸管出血性大腸菌感染症: O157 の報告が 17 件 (うち 5 件が無症状病原体保有者)、O121 の報告が 1 件、O145 の報告が 2 件 (いずれも無症状病原体保有者)、O 不明の報告が 3 件 (うち 1 件が無症状病原体保有者) ありました。
- 2 E型肝炎: 4 件の報告があり、1 件は経口感染、3 件は感染経路等不明でした。
- 3 A型肝炎: 推定される感染経路は、経口感染が国内で 1 件、エチオピアで 1 件、同性間性的接触が 2 件、感染経路等不明が 1 件で、いずれもワクチン接種なし、または不明でした。
- 4 デング熱: フィリピンでの蚊からの感染と推定される報告が 2 件ありました。
- 5 レジオネラ症: 肺炎型の報告が 1 件あり、感染経路不明です。
- 6 アメーバ赤痢: 腸管アメーバ症の報告が 1 件あり、感染経路等不明でした。
- 7 ウイルス性肝炎: B 型の報告が 4 件ありました。感染経路は、異性間性的接触が 2 件、不明 1 件、針等または性的接触が 1 件でした。
- 8 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症: 11 件の報告があり、感染経路等不明でした。
- 9 クロイツフェルト・ヤコブ病: 古典型 CJD の報告が 1 件ありました。
- 10 劇症型溶血性レンサ球菌感染症: B 群の報告が 1 件あり、感染経路等不明でした。
- 11 後天性免疫不全症候群 (HIV 感染症を含む): AIDS の報告が 2 件、無症状病原体保有者の報告が 1 件ありました。男性 2 件、女性 1 件でした。いずれも異性間性的接触で、感染地域は国内 1 件、台湾 1 件、不明 1 件でした。
- 12 侵襲性インフルエンザ菌感染症: 90 歳代の報告が 1 件ありました。
- 13 侵襲性肺炎球菌感染症: 幼児の報告が 2 件 (ワクチン 4 回接種 1 件、3 回接種 1 件)、70 歳代の報告が 1 件 (ワクチン接種なし) ありました。
- 14 水痘 (入院例に限る): 60 歳代および 80 歳代の検査診断例の報告が 1 件ずつ (いずれもワクチン接種不明)、40 歳代の臨床診断例の報告が 1 件 (ワクチン接種なし) ありました。
- 15 梅毒: 11 件の報告 (無症状病原体保有者 6 件、早期顕症梅毒 I 期 3 件、早期顕症梅毒 II 期 2 件) がありました。感染地域は 9 件が国内、2 件が不明で、感染経路は異性間の性的接触が 7 件、同性間の性的接触が 1 件、詳細不明の性的接触が 2 件、不明が 1 件です。男性 7 件、女性 4 件でした。
- 16 百日咳: 10 歳未満では乳児が 2 件 (ワクチン接種なし)、小児で 10 件 (いずれもワクチン接種 4 回あり) の報告があり、10 歳代で 3 件 (ワクチン接種 4 回あり)、30 歳代で 2 件 (ワクチン接種不明)、40 歳代 4 件 (ワクチン接種なし 1 件、不明 3 件)、50 歳代 5 件 (ワクチン接種不明 5 件)、60 歳以上 2 件 (ワクチン接種不明) の報告がありました。
- 17 風しん: 検査診断例 28 件、臨床診断例 3 件が報告されています。10 歳未満 1 件 (ワクチン接種なし)、10 歳

代 1 件(ワクチン接種なし)、20 歳代 2 件(ワクチン接種あり 1 件、不明 1 件)、30 歳代 9 件(ワクチン接種なし 1 件、不明 8 件)、40 歳代 8 件(ワクチン接種あり 1 件、なし 2 件、不明 5 件)、50 歳代 9 件(ワクチン接種あり 1 件、なし 2 件、不明 6 件)、60 歳代 1 件(ワクチン接種不明)でした。

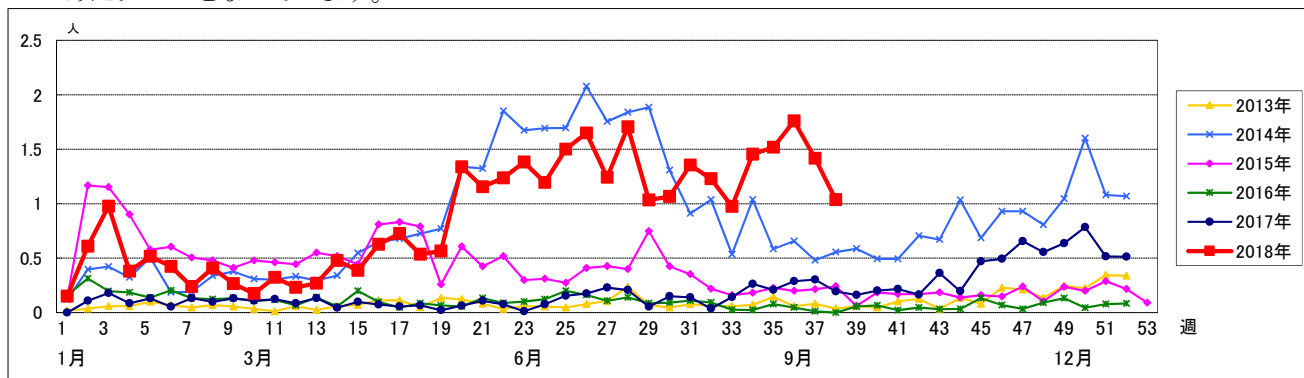
平成 30 年 週一月日対照表	
第 35 週	8 月 27 日 ~ 9 月 2 日
第 36 週	9 月 3 日 ~ 9 日
第 37 週	10 日 ~ 16 日
第 38 週	17 日 ~ 23 日

## 定点把握の対象

- 1 RS ウイルス感染症: 第 27 週で定点あたり 0.37、第 28 週で 0.65、第 30 週で 1.21 と増加傾向となり、第 35 週で 1.66 となってピークとなりました。その後は漸減し、第 38 週で 0.99 となっています。



- 2 伝染性紅斑: 2017 年第 45 週頃より増加傾向となり、例年と比べて高値で推移しています。第 38 週では定点あたり 1.04 となっています。



## 3 性感染症: 8 月

性器クラミジア感染症	男性: 24 件	女性: 28 件	性器ヘルペスウイルス感染症	男性: 8 件	女性: 11 件
尖圭コンジローマ	男性: 9 件	女性: 1 件	淋菌感染症	男性: 9 件	女性: 4 件

## 4 基幹定点週報:

	第 35 週	第 36 週	第 37 週	第 38 週
細菌性髄膜炎	0.00	0.25	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.25	0.75	0.00	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	0.00	0.00	0.00	0.00

## 5 基幹定点月報: 8 月

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	8 件	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0 件
薬剤耐性緑膿菌感染症	0 件		

この報告とデータの詳細については、下記に掲載されていますので、ご参照ください。  
 横浜市衛生研究所ホームページ URL:<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/>